4月は
固定資産税・軽自動車税
国民健康保険税
第1期の納期です

広報ひかり

100のかぎより1人の留守番
——行楽期は注意しましょう——

発行所
光町役場
匝瑳郡光町宮川5,454の5
電話横芝242—243

深田町長急逝!

夜間の町議会で町葬に決定

三月十三日から千葉大学附属病院に入院中の深田町長は、二十六日朝容態が急変し、とるものもとりあえず上葉したご家族や役場職員が見守るうちに遂に午後一時三十分、六十四歳の生涯を閉じられました。

急きょ帰庁した川島助役は緊急町議会を招集、午後八時半まで続けられた議会は全員一致で町葬により深田町長の葬儀を行う態度を決定しました。

故深田町長

略歴

故深田町長は、明治三十四年九月十七日光町虫生九二八番地深田岩吉氏の長男として生れ、大正八年三月成蹊学舎を卒業農事に精励し居りしが成年に達し、大正十年十二月一日習志野騎兵隊第十六連隊に現役兵として軍務に服する身となり、大正十二年九月の関東大震災には軍人として活躍、昭和十四年七月一日旧南条村役場吏員に就職し兵事、衛生、厚生主任として昭和二十三年三月まで奉職、特に大東亜戦争中は、兵事主任として国の至上命令に従い動員、徴用等昼夜の別なく職務を完うする。

昭和二十六年四月南条村議会議員に当選し、同年五月村議会議長となり、光町誕生には特に貢献され合併と共に町議会議長に就任し、昭和三十年四月退職昭和三十三年六月第二代光町長に当選、昭和三十七年六月続いて第三代町長に就任、昭和三十九年四月海匝町村会長、海匝郡市有線放送連絡協議会長となる。

その間、千葉県河川協会理事、千葉県と畜場協会副会長、東総地区国民年金研究会副会長、栗山川改修工事促進期成同盟会長、千葉県農業構造改善対策協議会理事等の要職にあって、綿密周到なる計画のもとに卓越せる手腕力量を発揮せられ中学校の統合建設、有線放送施設の完備、東陽と畜場の整備、拡充、学校施設の充実、通学並びに産業道路の新設改修、東陽病院の整備等教育、産業の発展と文化の向上に貢献せられた功績は誠に多大であり、本年、一月二十九日全国町村会長より自治功労者として表彰せられた。

み霊安らかに

町葬おごそかに執行さる

去る三月二十六日午後一時三十分心筋梗塞のため急逝された深田町長の葬儀は、三十一日午後一時から光中学校屋内体育館で、厳しゅくなうちにも盛大に仏式により執り行われました。

生前の徳と功績をしのび、二百余坪の体育館の内外は、知事、国会議員をはじめ各界から贈られた生盛花や花輪と共に会葬者によって埋ったのでした。当日、午前九時生家において しめやかに自宅葬が執行され、十一時三十分町葬執行に際し議会議員、役場職員をもって特に組織された委員会の代表者川島委員長、鈴木、伊藤両副委員長は故深田町長をお迎えに向ったのであります。

午後〇時十五分自動車を連ねその先頭にあの温顔も、強い信念のお心も、十数日前と全く変り果てたお骨となって降りられた町長は、議会議員、町職員は勿論、居合せた多数の町民が整列お迎えするなかを、消防団幹部の護衛裡に静々と安置所に向われました。

式場には続々と国会議員、知事代理、県会議員、市町村長をはじめ国県の各機関代表者、町内委員長の弔辞の奉呈に入る団体代表者や一般町民多数がつめかけましたが、定刻五分前正副会議長が先導となって、遺骨が入場されました。焼香は遺族、親せき、国会議員、友人代表、近隣市町村長、団体長等逐次続けられたのですが、何れの方々からも異句同音深田町長の死を悼み、徳をしのぶお言葉が賜られ、三ケ所に設けられた焼香台ご参列者の捧げる香により、式場も一杯に煙る様子でした。県内は勿論、はるばる沖縄にてかけている方からも寄せられた百通近い弔電が朗読され、回向に入り、葬儀委員長が委員を代表し、参列者に「深田町長の意を体し、町民としてまた町関係者として忠実にその責を完うすることが町長に対するご恩返しであり、責務であることを痛感するので、皆さんの格別なご援助とご協力を懇願する」と挨拶いたしました。

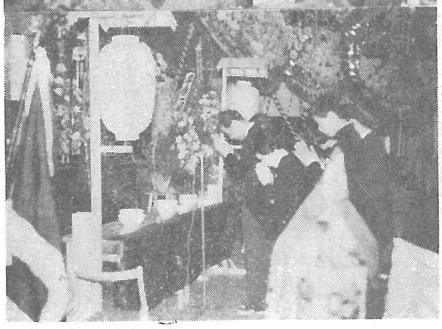
またつづいて遺族代表も深く謝辞を述べ、会場での式を滞りなく終了しました。

遺骨はその後制服に身を固めた約二百名の消防団員や参列者と百数十米の葬列を組み菩提寺の虫生広済寺に向ったのですが沿道には小中学校の児童生徒や式場に参列出来なかった方々もたちならび最後のお別れをしたのでした。

今後は、故深田町長の意を体し益々町勢が発展するよう全町民が一丸となって努めるよう自覚するものであります。(町葬執行にあたって各方面から寄せられたご厚意とご協力に対して紙上から厚くお礼申し上げます。)

(消防・役場職員に迎えられ遺骨は式場へ)

(各界から送られた花輪で一杯の式場)


(焼香する遺族)

(あふれ出た花輪は式場外にも)

(遺骨を送る小中学校生徒)

(虫生の菩提寺に向う葬列)

職員と旅行を楽しんだありし日の深田町長